

# 湧水



仙北市立神代中学校

学校報

NO. 7

平成28年6月10日発行

## ◆ 郡市総体に臨む選手のみなさんへ



運動部に所属する皆さん、とりわけ3年生の皆さんにとっては3年間の集大成とも言える大会が迫ってきました。たかが3年、されど3年・・・保護者の皆様にも、これまで支え続けてこられたそのご苦勞が、最高の形で報われて欲しいと願っておられることでしょう。当日を迎えるにあたり、皆さんの健闘を祈り、本号を「総体完全燃焼特集号」といたします！！

### 恐れという敵は自分の心の中にある まず自分に克ち 積極的に目標に向かって挑戦していこう！

何をやるにも、多かれ少なかれ不安や恐れというのはつきものです。だが、びくびくどきどき、恐れてばかりいても始まりません。そこで、この不安・恐れという心の中の敵と戦い、これを克服して、何ごとにも積極的に挑戦してみることが大事です。

次に、「自らに勝つ」ということで、中国戦国時代の秦の政治家：呂不の言葉を紹介します。

人に勝たんと欲する者は、必ず先ず自ら勝ら  
人を論ぜんと欲する者は、必ず先ず自ら論じ  
人と知らんと欲する者は、必ず先ず自ら知る



という言葉です。これは、人に対して勝とうとするときは、なんととっても戦う自分自身の心に迷いや悩み・恐れ・不安があってためらっていたのでは、厳しい戦いに勝ち抜くことはできないと言っています。また、人と論じるときでも、人を理解するときでも、まず自分のことから始めることです。恐れという敵が心の中にあるうちは勝ちようがないのです。果敢に挑戦することが必要だと説いています。そして、みなさんも知っている剣豪：宮本武蔵の生き方に大きな影響を与えた沢庵(たくあん)和尚も次のように言っています。

### 溝ははずんでとべ 危うしと思えば はまるぞ

この言葉の前に「何事もおづるなおづるな おづれば仕損ふぞ おづるは平正の事場へいではおづるなおづるな」と述べているのです。初めからおっかなびっくり、恐れていては向こう岸へ跳べるわけがない。足を踏みはずすのがせいぜいだということです。



みなさん、郡市総体では、恐れという心の敵をふりはらって、勇気をもって挑戦してください。みなさんの果敢なチャレンジを楽しみにしております。  
示せ、神中の底力！！



◎ 先にご案内の通り、「みんなの登校日」の期間中  
6月15日(水)午後2時より『郡市総体激励会』を開催いたします。  
たくさんの地域の方々のご来校をお待ち申し上げます。

◎ 体育文化後援会より左のような製氷機を設置していただきました。  
有効に活用して参りたいと思います。ありがとうございました。

◎ 本校卓球部OB、名古屋市在住のT様(S44.3月卒)より「練習球」の差し入れをいただきました。過日、練習を見学され、部員の熱心な姿に胸を打たれ、目標達成を祈念してのプレゼントということでした。全国に応援して下さる方がいらっしやるんですね。大切に使用させていただきます。ありがとうございました！！

※「郡市総体組み合わせ」等は充実の本校ブログでご確認ください。(教頭先生が頑張ってくれています)